

「がん陽子線治療センター」を地方創生の原動力に



津山新星会議  
吉田耕造

医療

**問** 津山中央病院が岡山大学と連携して、中国初の「がん陽子線治療センター」が建設中である。このセンターは産業、観光両面で地方再生の原動力になると私は考えている。まさしく津山市の魅力・優位性になるのでは。

**答** 「がん陽子線治療センター」が、本市に設置されることは地域医療の水準向上に大きく寄与するだけでなく、地域内外から多くの患者、ご家族の皆さんが来訪される。通院期間は、1カ月から1カ月半に及び、1日の治療時間も15分から30

分程度であり、滞在時間が長くとれることから経済効果についても期待している。来訪される方々が、快適な環境の中で治療を受けながら、まちの魅力を感じていただけるよう津山慈風会や関係機関と連携を図りたい。



がん陽子線治療センター完成予想図

新国際ホテルについて津山市の見解は



清流の会  
津本憲一

観光

**問** 新聞によると第一駐車場に新国際ホテル建設との報道について津山市はどのような見解を持っているのか。

**答** 商工会議所が策定した「城下地区まちづくり構想」においては第一駐車場に新ホテルの建設を含む、新たな機能拠点の形成を提案されている。今回の提案については中心市街地活性化協議会の中で引き続き協議がなされると聞いており、9月を目途とする同協議会から本市への提言において一定の整理が図られると思う。本市としては本件提言を参考にするとも

に地元や市民の皆さんの考え方も反映し、関係部署と協議を行いながら、中心市街地のまちづくり施策を検討していく考えである。



津山市都市整備公社第一駐車場（山下）

自転車運転者講習の周知徹底を



市民と歩む会  
村田隆男



自転車道が整備された久米川南地区の歩道橋

交通安全

**問** 今回の改正道路交通法施行で、ルール違反を繰り返すと自転車運転者講習の受講が義務化となったがどのような周知を図っているか。

**答** 交通安全教室はもとより、PTA活動や街頭啓発などの機会をとらえ、また、市の広報紙を活用して周知を

図りたい。  
**問** 国道181号新錦橋から道の駅久米の里までの歩道に普通自転車指定区分の申請ができませんか。

**答** 岡山県公安委員会が地元町内会や道路管理者からの申請で決定するので岡山県に働きかけてみたい。

選挙

**問** 選挙権だけでなく被選挙権、刑法、民法、少年法で規定されている成人年齢（20歳）についても見直しが必要と考えるが、市長の見解は。

**答** 慎重な判断が必要な問題であり、国、世論の動向を見守りたい。